

# 平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名	分権政策部 経営政策課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち  
 政策目標 1 多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいがあるまちに  
 重点的取組 3 地域の特性を生かした拠点をつくり、つなげる

事業名	<b>公共施設調査事業</b>	事業開始年度	平成 22 年度
	大野支所周辺市有地にぎわい創出調査業務	根拠法令 条例 個別計画等	—

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民、来訪者、地元の事業者	地域の賑わい拠点をつくることにより、産業や交流が活性化する。

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	国・県担当部署 各種団体	国・県・コミュニティ・各種団体との協議・調整 業務委託

### 3 平成 25 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	大野支所を含む周辺市有地を活用して、賑わいを創出する拠点の整備を検討する。	
	H25	大野支所周辺市有地事業性評価に係る実験事業（業務委託） （大野支所駐車場等を利用してマルシェを開催し、販売状況や仕入れの仕組みづくりの評価、検証を行う。）
	【参考】	H22～H23 大野支所検討委員会の開催→委員による活用方法の提言
	H24	大野支所敷地における地域物産販売の可能性調査・施策提言（業務委託） 大野一丁目地区内賑わい施設検討（業務委託）
	【歳出】	・事務事業委託料 2,300千円

コスト情報(円)	項目		平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	平成 25 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A		1,126,830	2,000,000
①		国庫支出金			
		県支出金			
		借入金(市債)			
		その他(使用料など)			
	市(市税など)	1,126,830	2,000,000	2,300,000	
	人件費(按分) B		0.50 人 4,424,500	0.60 人 5,314,200	0.50 人 4,376,000
	総事業費(A+B)		5,551,330	7,314,200	6,676,000
②	人口(4月1日現在)	118,353 人	118,353 人	118,000 人	
		市民1人当たり	47	62	57

到達目標	活動及び成果指標		単位	H 23 実績値	H 24 目標値	H 25 目標値	H 27 目標値	備考
	活動	各種団体との調整		件			1	
モデル事業の実施		件			1			
成果	地域の活性化		団体					5 大野町商工会、JA、3漁協、アダージョ、身障協のうち
	賑わい拠点整備の方針決定		件			1		